

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様及び代諾者の方には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：

両耳聴機能の研究 -音源定位能と雑音下聴取に注目して-

1. 研究の概要

両耳で聴くことで得られることのメリット（両耳聴効果）として、音のくる方向がわかる（方向感の改善）や騒音環境下でのことばのききとりの改善が挙げられます。本研究は、両耳の難聴の方（両側性難聴）、片耳のみの難聴（一側性難聴）の方の両耳聴効果について詳細に評価、分析をするものです。

● 本学の実施体制

【実施責任者】

宮崎大学医学部耳鼻いんこう・頭頸部外科 高橋 邦行

2. 目的

本研究を通じて得られたデータに基づき、難聴者の実態とその関連要因を明らかにすることが目的です。なお、この研究は、難聴の治療または援助に関連する新しい知識を得ることを目的とします。

3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長の許可後から2027年3月まで行われます。

4. 対象者

2022年1月から2026年12月までに本院耳鼻いんこう・頭頸部外科を受診された方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、診療録（年齢・性別・既往歴・合併症・診断名・難聴の期間）、聴力検査（ヘッドホンで測定する左右の聴力・ことばのききとり検査・方向感覚の検査）の結果を利用させていただきます。これらの情報をもとに難聴の実態について解析します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない、個人情報の保護に支障の無い範囲で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、申告すべき利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科 松井 広大
電話：[0985-85-9889](tel:0985-85-9889)（耳鼻いんこう・頭頸部外科外来）